

〇〇土地改良区維持管理計画書

第1章 地域及び地積

維持管理事業の受益地域を明記し、市町村別、大字別、地目別の地積を次の様式により記載する

市町村名及び大字名	地 積				備 考
	田	畑	その他	計	
	h a	h a	h a	h a	

第2章 地域の現況

第1節 地 形

地域内外の形状（標高、傾斜、土地起伏など）、各地目の分布状況を簡略に記載する。

第2節 気 象

気象の状況について説明し、災害など特殊な気象条件についてその特異性及びその頻度を記載する。

第3節 水利状況

当該地域に係る河川、溜池等の分布状況及び用水の過不足状況、排水の状況などを記載する。

第4節 耕地面積

- (1) 地域内の市町村別、作物別作付面積、平均一戸当たり耕作面積
- (2) 地域内の一毛作、二毛作田面積

第3章 維持管理計画

第1節 目 的

施行しようとする維持管理の内容に従い、目的を具体的に記載する。

第2節 かんがい施設関係

- (1) かんがい施設（用水路を含む）の種類、規模及び維持管理の方法
 - (ア) 用水路

番号	水路名	延長	通水量	勾配	構造	断 面			主要構造物	関係地区及び面積	維持管理の方法	〇年〇月〇日現在の残耐用年数	備考
						底巾	側法勾配	深さ					
		m	m ³ /s			m				h a			

(注) 上記様式に用水路を列記し「主要構造物」欄の隧道、伏越、掛樋、暗渠などについて枠の外にその延長、断面、構造を記載すること。

(イ) 井 堰

番号	名称	所在地	取水河川名	湧水量	構造			取水量		関係地区及び面積	維持管理の方法	〇年〇月〇日現在の残耐用年数	備考
					構造	堰長	堰高	代掻期	普通期				
						m	m	m ³ /s	m ³ /s	ha			

(ウ) 溜 池

番号	名称	所在地	集水地区及び面積	構造			有効貯水量	関係地区及び面積	維持管理の方法	〇年〇月〇日現在の残耐用年数	備考
				種類	堰長	堰高					
			ha		m	m	m ³				

(エ) 揚水機場

番号	名称	所在地	水源及びその状況	揚水機			原動機			実揚程	用水量	関係地区及び面積	建物等の附属建物	維持管理方法
				種類	口径	台数	種類	台数	能力					
			ha		m/m				HP KW. V	m		ha		

〇年〇月〇日現在の残耐用年数	備考

「建物等の附属設備」欄は、ポンプ小屋、管理人小屋などを記載し、上記の枠外に個々の構造、規模等を記載すること。
 (ア)～(エ)以外の施設があるときは更にそれも記載すること。
 施設別の維持管理の方法の他、総合的な維持管理の方法等があるときは別に記載すること。

(2) 配水の時期及び方法

水系別の取入口での取水時期及び幹線的な水路の分水施設ごとの配水時期、配分方法、用水量及びかんがい面積を記載すること。

(3) 干ばつ時における処置

干ばつ時における配水方法及びその配水方法によってなお水不足の場合の対策を記載すること

(4) 他の農業水利団体との関係

(ア) 水系上上流に位置する他の水利組織及び下流に位置する水利組織あるいは当土地改良区の水源を共用する他の水利組織との取水量及び維持管理の方法などに関する慣行また

は契約事項について記載すること。

(イ) 当土地改良区の区域内で末端施設を維持管理する水利組織があるときは、それらとの慣行または契約事項について記載すること。

(5) 制裁規定

維持管理計画に記載した内容に違反した場合における制裁規定があれば記載すること。

第3節 排水施設関係

(1) 排水施設（排水路を含む）の種類、規模、構造及び維持管理の方法

(ア) 排水路

番号	水路名	延長	通水量	勾配	構造	断面			主要構造物	関係地区及び面積	維持管理の方法	〇年〇月〇日現在の残耐用年数	備考
						底巾	側法勾配	深さ					
		m	m ³ /s			m		m		h a			

(注) 「主要構造物」として暗渠等を記入し、枠の外に個々について、その延長、断面構造等を記載すること。

(イ) 排水機場

番号	名称	所在地	揚水機			原動機			実揚程	排水量	吐き出し河川	関係地区及び面積	建物等の附属施設	維持管理方法	〇年〇月〇日現在の残耐用年数	備考
			種類	口径	台数	種類	台数	能力								
				mm				HP KW・V				h a				

(注) 「建物等の附属設備」は、ポンプ小屋、管理人小屋などを記入し枠外に個々の構造、規模等を記載すること。

(ア) (イ) 以外の施設があるときは更にそれも記載すること。又 (ア) (イ) などの施設について総合的な維持管理の方法があるときは、別に記載すること。

(2) 排水の時期及び方法

系統別の排水の順序、方法及び時期などを記載すること。

(3) 洪水時における処置

洪水時における排水方法を記載すること。

(4) 他の農業水利団体との関係

当土地改良区の地区からの排水が下流部へ与える影響を記載する。他地区との共用排水路がある場合の慣行、契約事項について記載すること。

第4節 農業用道路その他農用地の保全又は利用上必要な施設関係

(1) 農業用道路の規模、構造及び維持管理方法

番号	名称	所在地	延長	最大勾配	巾員	路面構造	付 属 構 造 物			関係地区及び面積	維持管理の方法	○年○月○日現在の残耐用年数	備考
							橋梁	暗渠	その他				
			m				ヶ所	ヶ所	ヶ所	h a			

(2) その他農用地の保全又は利用上必要な施設の種類、規模、構造及び維持管理の方法。

階段工、土留工、防風林、防災溜池などの維持管理を行っている場合は、それらの種類別に規模、構造、維持管理の方法などについて記載すること。

第5節 他の事業等との関係

- (1) 他種事業（上水道等）と地区内施設との関係
- (2) 森林、運輸、漁業等との関係
- (3) 当土地改良区の維持管理事業と、治水との関係
- (4) 地区外上流部又は区域内の住宅工場地域からの汚水の流入状況その影響
- (5) その他当土地改良区と外的環境との関係

以上各号について、当土地改良区と農業以外の環境との相互関係、管理している施設の他目的への使用状況などについて記載し、それらが当土地改良区の管理事業から受けまたはそれらへ及ぼす影響を記載すること。

第4章 維持管理費

施設	通常的維持管理費	補修費	運 転 費
水路	配水費、草刈費、浚渫費	補修費	操作費
井堰	管理費	補修費	
溜池	管理費、草刈費	補修費	運転費、動力費
用排水機場	管理費、検査費	補修費	
農道	草刈費	補修費	

その他敷地料などがあるが過去の支出状況により経常的に要する各施設の年間維持管理費をその各施設の維持管理方法及び投入する労力、資材などを根拠に次の表に記入し積算すること。

種類	番号	名称	通常維持管理費				修 理 費				運 転 費			
			種目	数量	単価	経費	種目	数量	単価	経費	種目	数量	単価	経費
計														

物価の変動及びその年の事情により臨時に支出をする経費は、その都度積算して注記すること。

第5章 効果

この維持管理による減産防止、災害防止等の効果について記載すること

第6章 図面

第1節 土地改良区区域位置図

第2節 用水関係図

- (1) かんがい施設（用水路を含む）の位置及び受益地域を記載した図面（縮尺1/3,000）
（うす赤色）

（第3章第2節（1）に記載した施設を網羅すること。）

- (2) 用水の水系及び配水（自然分水流入を含む）の順序を記載した図面
（第3章第2節（2）に記載した事項と一致すること。）

第3節 排水関係図面

- (1) 排水施設（排水路を含む）の位置及び受益地域を記載した図面（縮尺1/3,000）
（うす青色）

（第3章第3節（2）に記載した事項と一致すること）

- (2) 排水系統図（第3章第3節（2）に記載した事項と一致すること。）

第4節 農業用道路その他農用地の保全又は利用上必要な施設の位置及び受益地域を記載した図面（第3章第4節（1）（2）に記載した事項と一致すること。）（縮尺1/3,000）

第5節 土地改良区の地区内外の用水及び排水の関係ならびに他の事業及び他の農業水利団体との関係を記載した図面（第3章第2節（4）同章第3節（4）及び同章第5節の記載事項と一致すること。）